



アドバンス・ケア・プランニング



ACP 人生会議

あなたが今後、自分自身で自分のことを決められなくなった時、あなたの思いや希望を整理しておくことは大切なことです。

あなたの大切な人たちと一緒に話し合いながら、思いを書いてみることでもしもの時に備えることができます。

1) もしも、生きる時間が限られているとしたら、あなたにとって大切なことはどんなことですか？

- 楽しみがあること
- 身の回りのことが自分で出来ること
- 一日でも長く生きること
- 家族や大切な人のそばにいること
- 家族に迷惑をかけないこと
- 痛みや苦しみが少なく過ごせること
- 経済的な負担をかけずに過ごせること
- 自分の望む場所で過ごせること
- その他 ()



2) もしも、病気になったり大きなけがをしたら、どんな治療を受けたいですか？

- 1日でも長く生きられるような治療を受けたい
- とにかく病気が治ることを目的とした治療を受けたい
- できるだけ自然な形で最後を迎えられるような治療を受けたい
- 痛みや苦しみを和らげるための十分な処置や治療を受けたい
- 治療を受けずに穏やかに過ごしたい
- その他 ()





3) もしも、介助が必要になった時はどこで、
どのように過ごしたいですか？

どこで？

- 病院 施設 自宅 その他 ()
わからない

どのように？

- 家族に協力してもらいたい
食事やトイレなど、最低限自分で行いたい
とにかく長生きしたい 家族に迷惑をかけたくない
その他 ()



4) もしも、病状が進み、最期の時が近くなった時に過ごしたい場所はどこですか？

- 病院 施設 自宅 その他 ()



あなたの代わりの判断は誰にして欲しい？

あなた自身が判断したり希望を伝えることが出来なくなった時、
あなたの代わりに医療やケアの判断をして貰いたい人を考えておくこ
とは大切なことです。

代わりの判断は誰にしてほしいですか？

- 配偶者（夫・妻） 子ども 親戚
友人等
その他 ()
頼める人がいない



アドバンス・ケア・プランニング(ACP)に
法的な意味合いや拘束力はありません。
健康状態や環境の変化、気持ちの変化によって
何度も書き直すことができます。

記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

氏名 _____